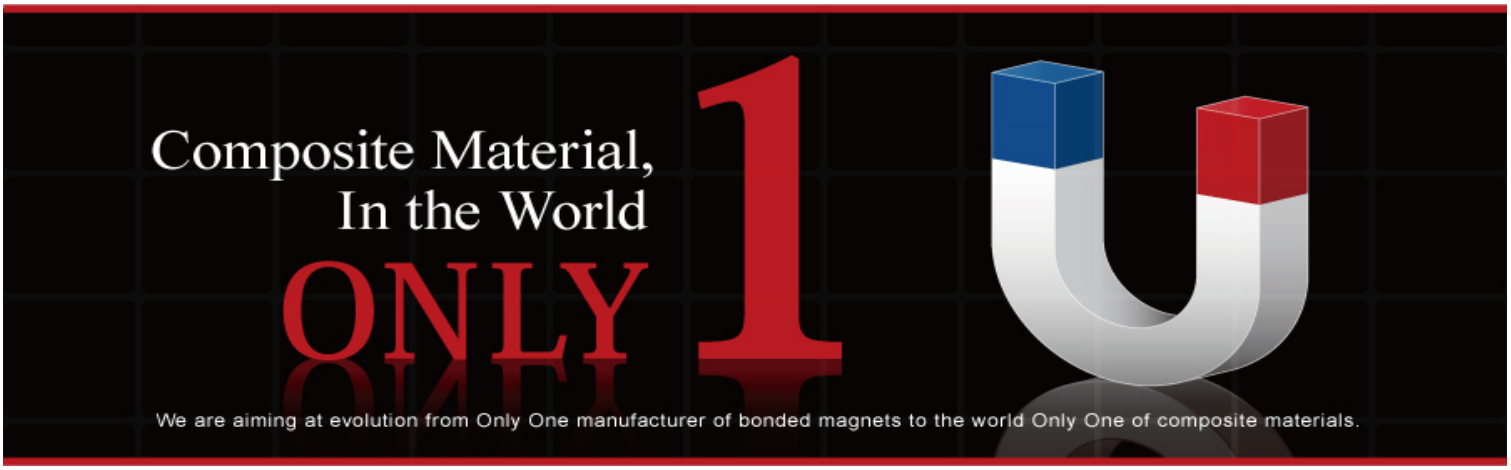
MATE



【射出・押出し成型用プラスチックマグネット材料】
・フェライト系コンパウンド
・ネオジム系等方性コンパウンド
・ネオジム系異方性コンパウンド
・サマコバ系異方性コンパウンド
・希土類+フェライト系コンパウンド

【射出成型用軟磁性プラスチック材料】
・ソフトフェライト系コンパウンド
・金属扁平粉及び金属系コンパウンド

株式会社 メイト
《営業部》
〒709-0514
岡山県和気郡和気町佐伯526-3
TEL：0869-88-1888 / FAX：0869-88-0204

《東京営業所》
〒116-0014
東京都荒川区東日暮里5-52-2神谷ビル301
TEL：03-5810-6825 / FAX：03-5810-6826

URL：http://www.mate.co.jp/

Copyright (c) 2009 MATE CO., LTD All right reseved.

編集後記

BM 素心は、福田理事にご寄稿頂いた。福田氏は元・三菱製鋼㈱で磁性材料開発のリーダとしてご活躍された方であり、永久磁石の多様性ということで、要求される磁石特性を実現するためには各種永久磁石の特徴を理解して使い分けすることが重要であると述べている。

COVID-19 感染防止のため恒例の技術例会、寺子屋 BM 塾は ZOOM を使って開催した。これまでは直接会場まで足を運ばなければならなかったため参加を見送らざるを得なかった方々も時間の調整のみで参加が可能になったり、また、寺子屋 BM 塾などでは営業または製造現場などに所属しているためなかなか参加できなかった方々の参加も多く見られた。

技術例会は恒例のボンド磁石生産推定報告の他に 6 件のご講演を頂いた。講師の皆さんはそれぞれの職場からということでしたが、特に問題も無く終了しました。当日の講演内容を講師の皆様にご承諾頂き再掲載しました。

寺子屋 BM 塾は中村健二先生に磁気応用についてご講義頂きました。回転機、静止器、解析技術を 3 回に分けて基礎から最先端の技術まで分かり易くご説明頂きました。それぞれの会の内容は徳永寺子屋 BM 塾長に詳しく紹介して頂きましたので参考にして下さい。

軟磁性材料研究会と圧粉磁心の規格化・標準化部会も ZOOM を使って行いました。討議の内容は山内主査に詳しく紹介して頂きましたので参考にして下さい。

BM コラムでは、元・㈱カネカの毛利氏に磁場配向射出成型用金型内の磁場測定という題でご投稿頂きました。異方性磁石を成形する際には磁粉を配向するために磁界を印加するが、金型内に発生する磁界を正しく評価することは極めて重要です。独自に開発した磁場計算ソフトの値をサーチコイルを工夫してフラックスメータで実際の値を測定した値と比較してその整合性を詳しく解析している。

ワクチン接種が進み集まって議論ができる形になって欲しいが、変種との戦いはまだまだしばらく続きそうです。

機関紙編集委員長
大森 賢次